

---

---

## 資料 2

### シナダレスズメガヤの定着特性に関する調査結果

---

---

#### 目 次

1	目的	1
2	洪水による自然営力で定着しにくい場の検討	3
2.1	平成 16 年洪水によるシナダレスズメガヤの消失状況（西条大橋地区）	4
2.2	平成 16 年洪水の外力の推定	7
2.3	レキ河原上での掃流力マップの作成	15
3	シナダレスズメガヤの侵入可能性の分析	32
3.1	目的	32
3.2	方法	32
3.3	結果	35
4	シナダレスズメガヤ定着可能性が高い場所の抽出	46
4.1	レキ河原上での区分	46
4.2	定着可能性の高い場所の抽出	47



# 1. 目的

近年、吉野川のレキ河原においてシナダレスズメガヤの急激な繁茂が確認されている。ここでは、洪水による自然営力、侵入・定着のしやすさ等を踏まえ、今後の対策の実現化に向けた検討を行うことを目的とする。以下に本検討のフローを示した。

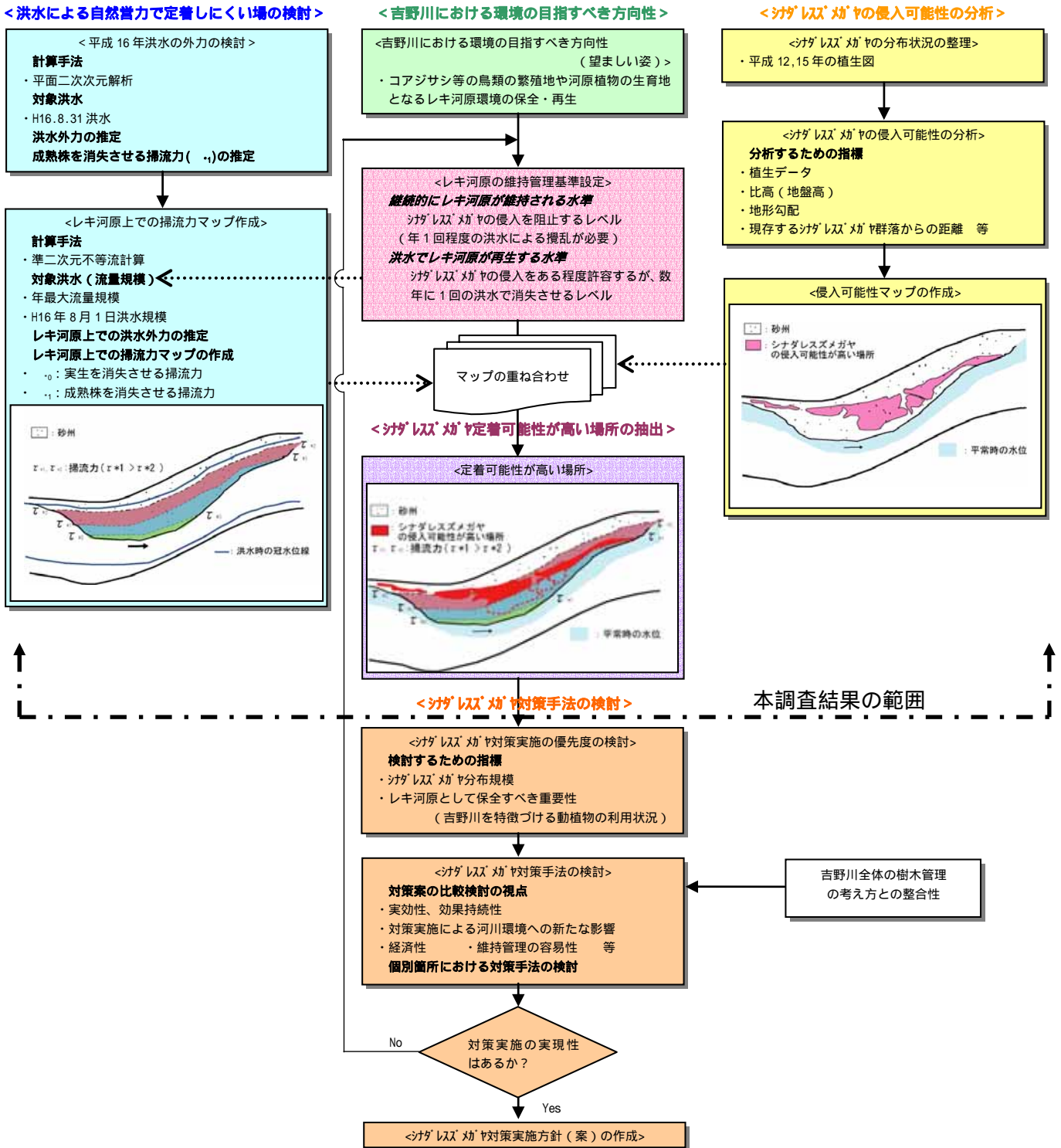


図 1-1 検討フロー

< レキ河原の維持管理基準設定 >

継続的にレキ河原が維持される水準(シナダレスズメガヤの侵入を阻止するレベル)および洪水でレキ河原が再生する水準(シナダレスズメガヤの侵入をある程度許容するが、数年に1回の洪水で消失させるレベル)の維持管理基準を設定する。

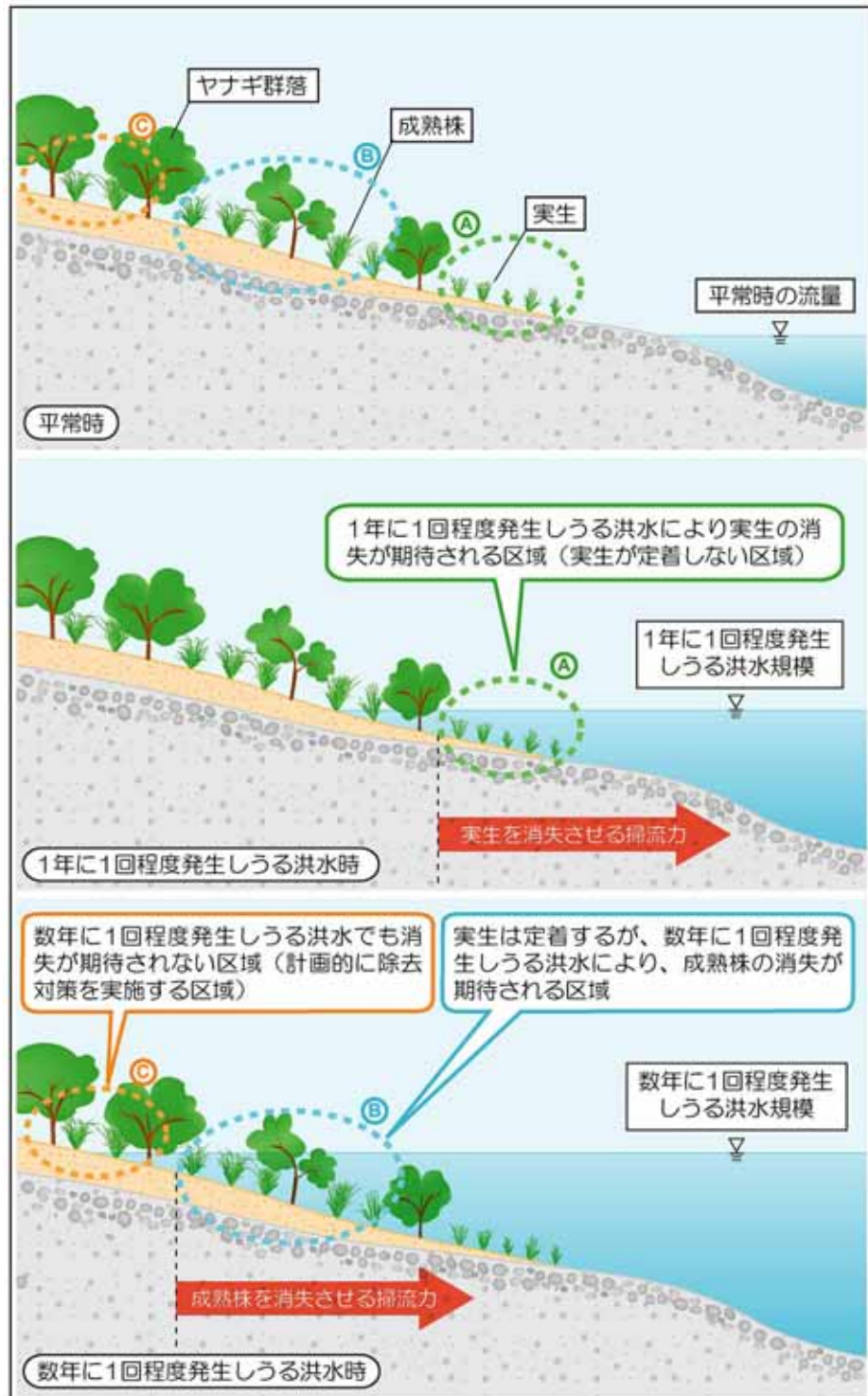


図 1-2 レキ河原上での区分の考え方